

Face to Face

[フェイス トゥ フェイス]
笑顔でつなぐコミュニケーション

Vol.140
TAKE FREE

発行
星野新聞堂

<http://www.shinbundo.com>

2018
8月号
August



Face to Face Talk

富士発・カンボジア製グローバルブランド

ソウタ カンボジアシルク オーナー 望月 颯太

Sota Mochizuki

その店内に一步足を踏み入ると、清潔感のある爽やかな空気に包まれる。富士市交流プラザの向かいにあるカンボジアシルク雑貨の専門店『ソウタカンボジアシルク』。オーナーの望月颯太もちづき そうたさんは店頭での接客・販売だけでなく、商品の企画・デザイン・PR戦略・カンボジアにある工場の品質管理に至るまで、自らこなしてしまうというマルチプレイヤーだ。世界文化遺産のアンコール・ワットで知られるカンボジア・シェムリアップ市出身で、6年前に日本国籍を取得した望月さんの主張からは、仕事への徹底したこだわりとともに、カンボジアに対してこれまで我々が抱いてきた先入観を振り払うような、新時代の息吹を感じさせる。カンボジアを愛し、日本を愛し、自立して歩み続けることで両国の経済と文化をつなぐ。30代半ばにして真に成熟した国際人の姿が、そこにはあった。

タイシルクという言葉は耳にするのですが、こちらはカンボジアシルクの専門店なんですね。

「はい、それはよく言われます(笑)。カンボジアシルクは『ゴールデンシルク』とも呼ばれていて、文字通り黄金色に輝く繭から採れる絹糸は、滑らかな手触りと美しい光沢が特徴です。6世紀頃から飼育されてきたカンボウジュ種という原種の蚕が作る繭で、染めやすくするために白く品種改良されたものにはない、シルク本来の味わいがあります。日本ではタイシルクの方が有名ですが、実はカンボジアは東南アジアのシルク生産の中心地として古くから栄えてきました。アンコール王朝時代には王宮内に絹織物の工房があったともいわれ、フランスの植民地時代にはヨーロッパへ輸出されていたという記録もあります。そのカンボジアシルクを扱う当店は、既製品を輸入・販売するだけの店ではありません。洋服・バッグ・小物など、商品の多くは企画からデザイン、型紙の製作まで僕自身が行うオリジナルブランドで、カンボジア国内にあるシルク専門の会社と提携しながら、現地の工房で職人が手作りしています。品質管理や現地のモデルを起用した商品撮影などで、年に何度かはカンボジアに行くのですが、職人さんに言わせると僕の注文や指示が誰よりも厳しいそうです(笑)。僕はいつでも150%の仕事がしたいと思っています、なんでもきっちりやらないと嫌なタイプなんです。もともと同じ国民、同じ言語なので、指示の細かなニュアンスが伝わりやすいという利点はありますが、納得のいく仕事ができるように導いていくのは大変なことです。目の肥えた日本の市場で通用する品質であれば、それはすなわち世界でも通用するわけで、僕の製品は世界的なブランドや大手のメーカーにも負けたい自信があります。商品を手を取ったお客様によく言われるのが、『これ、本当にカンボジアで作っているの?』という言葉なんです、それが僕にとっては最大の褒め言葉です。」



一般的なイメージとして、「高品質なメイド・イン・カンボジア」への驚きがあるということでしょうか?

「多くの日本人にとってカンボジアのイメージは、いまだにアンコール・ワットと貧困の国なんです。誰でも一度は目にしたことがあると思いますが、日本のメディアが伝えるカンボジアの姿といえば、貧しい村に芸能人が行って学校を作ったり井戸を掘ったりして、最後はみんなで感動の涙を流すといった内容がほとんどです。もちろんそういう地域が一部に残っていることも事実ですが、いつまでもこのような情報だけが発信され続けていることには、個人的に違和感を覚えます。たしかにカンボジアは20年以上にわたる内戦やポル・ポト政権による虐殺など、不幸な歴史を経験しましたが、それは一時期のことで、現在はめざましい経済発展と文化の復興が進んでいます。内戦以前の首都プノンベンが『東洋のパリ』と呼ばれるほど豊かで洗練された街でした。恐怖政治によって教育者や知識人が迫害された結果、今でも国民の平均年齢が24歳という特殊な状況で、元の姿に戻るまでには時間も必要です。ただ、今の若者はきちんとした教育を受けられるようになりまし、僕と同世代の優秀な起業家もたくさん出てきています。国民生活や治安も良くなっていて、最近ではプノンベンでも高層ビルが目立つようになってきました。大変な時代を生き抜いてきた人々だけに、これから先は本来のカンボジアらしく、明るく前向きに歩いていこうという雰囲気になっています。そういった側面にフォーカスしたテレビ番組があれば、日本の視聴者の多くは『えっ!?カンボジアってこんな国だったの?』と驚くはずですよ。人の意識やイメージを変えるということは本当に難しいことですが、僕自身もこの仕事を通じて、カンボジアの真の姿、受け継がれてきた伝統や技術力の高さを発信しているつもりです。また、優れた製品をそれに見合う価格で提供することで、工房で働く現地の人々にも正当な報酬がもたらされます。彼らの生活を向上させることも僕の使命だと思っています、それが自分を育ててくれた祖国への恩返しであり、誇りでもあります。経済力の弱い発展途上国の製品を適正価格で取引して、その国の経済や生産者の生活を支援する『フェアトレード』という考え方がありますが、僕は支援という付加価値で買ってもらうのではなく、あくまでも製品自体の価値や魅力で真剣勝負をすることを大事にしています。『カンボジアは内戦があって、虐殺があって、大変ですね』という言葉をお客様からよく聞きます。もちろんご本人に悪気はなく、優しさの表現であることは分かっていますが、

僕はいつもこう答えます。『はい、昔はそうでした。でも今は平和になりましたよ。平和な国でなければこんなに美しく完成度の高いシルク製品を作ることはできません』と。いつまでも『かわいそうな国』でいたくないんです。」



黄金色の繭を作る蚕



繭を煮ることで糸が紡ぎやすくなる



染色作業の様子

望月さんは日本にいながらカンボジアの文化や経済を後押ししているんですね。そもそも日本との関わりや、来日することになった経緯は?

「日本との関わりは、子どもの頃にテレビで観ていた『仮面ライダー』や『ドラえもん』が最初ですね(笑)。日本から文房具などの支援物資が学校に届いて嬉しかったことも覚えています。あまり知られていませんが、日本の敗戦後、当時のカンボジア国王は日本に対する戦争被害の賠償請求権を放棄しました。それ以来両国の友好的な関係は続いていて、日本からは教育やインフラ整備の支援があり、多くのカンボジア人にとって日本はとても身近で親しみを感じる国です。僕が学生の頃はまだ内戦の影響が強く残っていて、学校を卒業



望月 颯太

ソウタ カンボジア シルク オーナー
カンボジア王国シェムリアップ市出身・富士市在住
1982年9月2日生まれ(35歳)

もちづき・そうた/世界文化遺産アンコール遺跡群のある町、シェムリアップ市に生まれ、9歳より首都プノンベンで暮らす。大学卒業後、日本語教師を務めていた頃に現地で知り合った日本人女性との結婚・出産を機に、2007年に妻の出身地である富士市に移住。2012年には日本国籍を取得し、帰化申請に伴い改名。メーカーでの勤務を経て2016年1月に起業し、カンボジアシルク雑貨の専門店『ソウタカンボジアシルク』をオープン。現在に至る。



「かわいそうなカンボジア」は、もう卒業

してもなかなか仕事を得られない時代でした。英語か日本語を身につけると有利になるということで、僕は両方を学んだのですが、日本語の複雑さや文字の難しさが面白くて、学べば学ぶほど好きになっていきました。9歳の頃に家族でプノンペンに引っ越して、大学時代から日本語教師をしていたのですが、同じく日本語教師としてプノンペンに滞在していた富士市出身の妻と知り合い、結婚しました。妻の出産を機に来日することにしたのですが、教科書でマスターしたと思っていた日本語も、日本での日常生活ではなかなか思い通りにいかず、最初のうちは苦労しました。来日後は8年間ほど富士市内のメーカーに勤務して、少しずつ責任ある仕事を任せてもらえるようになり、日本での仕事のやり方など、多くのことを学びました。どうして僕の周りにはこんなに優しい人ばかりいるんだろうかと不思議に思うほど、妻の両親をはじめ、会社や地域の皆さんには親切にいただき、感謝の気持ちしかありません。日本の大都市では失われつつある地域の団結力も、富士にはまだまだ残っていると思います。気候が穏やかで、食べ物が美味しく、美しい富士山を見ることができて、この町がとても気に入っています。」

周りの人に恵まれるのは、望月さんの人柄による部分もありそうですね。とはいえ、その後自ら起業するという決断にはかなりのエネルギーを要したのでは？

「自分の年齢やキャリア、人としての成長、家族の生活などについて考えた時、このままずっと同じ環境で同じ仕事を続けていくことへの不安がありました。いつかは自分でビジネスを始めたいという夢は以前からあって、私も妻も大好きなカンボジアシルクを日本で

紹介すればきっと評価してもらえないはずだという確信もありました。知名度はまだですが、その魅力を伝えるためにSNSで情報を発信したり、県外のデパートでの展示会に出展したりと、積極的に活動しています。いずれは『富士に行けば最高のカンボジアシルクが手に入るらしい』と評判になって、遠方からも人を集められるような存在になりたいですし、支店の展開も考えています。僕は基本的に慎重派で、経営も身の丈に合ったやり方で堅実に進めるつもりですが、その反面、いつまでも小さなところに留まっていたら、いつか潰れてしまいます。支えてくれる家族やお客様のためにも、自分の力がある限りは大好きなこの事業を継続・拡大していきたいです。」

日本での生活や事業はカンボジア国籍のままでも可能ではないかと思うのですが、日本国籍を取得するに至った思いについてお聞かせください。

「名前も顔立ちも普通の日本人っぽいので、僕のことを日本生まれの日本人だと思っている人もいます。ミステリアスな存在のままでもいいかなと思っていましたが、このインタビューで全部バレてしまいますね(笑)。望月は妻の姓で、颯太という名前は自分で考えました。元の名前は『ソー・チャンター』というのですが、颯太という文字に音を残しつつ、爽やかな風のようなイメージにしました。画数の姓名判断もしっかり調べたんですよ(笑)。帰化申請で名前を決める際にカタカナを使う人もいますが、僕はもともと日本語や漢字が好きだったので、この名前にしました。もちろんカンボジア国籍のままという選択肢もありましたが、僕は自分で決めて日本に来て、ここで



一生暮らしていくつもりですから、その覚悟を表現したいという思いがありました。家族としても、より一体感を持って、安心して暮らしていける環境にしたかったんです。これが僕の運命であり、人生だと思っていますので、後悔はありません。でも不思議なんです、今の自分には望月颯太という名前に違和感がまったくなくて、心からしっくりくるんです。ソー・チャンターという旧名も、僕の歴史や記憶の中にはもちろんありますが、別人になったのではなく、しなやかで丈夫な絹の糸のように、しっかりと一本の線につながっている感覚です。僕はカンボジアで生まれ育った、望月颯太という日本人です。いつも背中でカンボジアを感じながら、これからも祖国の素晴らしい文化を伝えていくつもりですが、それと同じように、日本人として、富士市民として、この地域の魅力を高めて発信していく力になりたいと思っています。」



機織りを担当するスタッフの皆さんと望月さん(左)

Title & Creative Direction/Daisuke Hoshino
Text & Photography/Kohei Handa



ソウタ カンボジア シルク

富士市富士町 16-10
TEL : 0545-88-1366
営業時間 : 10:00~19:00 (水曜定休)
<http://sotacambodiasilk.i-ra.jp/>



フジサンタカイネ

— 富士を訪れた外国人に 突撃インタビューしてみました —

富士山を気軽に楽しむのであれば、登山シーズンの「少し前」がおすすだ。具体的には富士宮口登山道五〜六合目の冬季閉鎖が解除されてから山開きまでの約1ヵ月間。下界よりも遅れて訪れる新緑のシーズンで、鮮やかな緑に包まれた富士山スカイラインを走るだけでも心が躍る。そして何より、登山シーズンの大混雑ぶり比べて嘘のように空いている。頂上まで登りたい人は山開きまで我慢が必要だが、遠方からの来客をもてなす時や、幼い子ども連れの行楽には最適だ。

そんな6月中旬のある日、梅雨のひと休みでよく晴れていたため、外国人観光客を探して富士宮口五合目を訪れてみた。すると驚いたことに、展望台にはすでに多くの外国人が。以前の取材で「長期滞在の外国人観光客はその日の朝の天気予報で晴れだと分かると、富士山方面に移動を始める」と聞いたことがあったが、まさにそれを裏付けるような光景だった。これは入れ食い……いや、豊富な選択肢がある状況で、今回はにこやかに談笑しているファミリー風の3人組に声をかけてみた。

お揃いの富士山ニット帽を被っているのは母のニモ・イブラヒムさん(34歳)と息子のジャマルくん(15歳)で、オーストラリア・シドニー在住の親子。一緒にいる男性は当然お父さんだろうと思いきや、そうではなかった。同じくオーストラリア国籍ながら東京在住歴28年で、自動車

部品の輸出業に携わるエジロ・アポロノさん(52歳)だ。最初に名前を聞いた時、流暢な日本語で「えいじろうです」と言われたので、両親のどちらかが日本人なのか、もしくはジョークなのかと一瞬頭が混乱した。もう一度聞き直しても答えはやはり「えいじろう」だったので、紙に書いてもらったら、本当に「EJIRO」だった。エジロさん、疑ってごめんなさい。

エジロさんは西アフリカのナイジェリアに起源を持ち、ニモさんとジャマルくんは東アフリカのソマリア系。ナイジェリアとソマリアは直線距離だと日本とインドネシアほど離れているが、同じアフリカ系移民の出身ということで、以前から家族ぐるみで親しくしているとのこと。二人は東京のウィークリーマンションに2週間の滞在中で、初来日となる母子二人旅をエジロさんがサポートする形で、レンタカーでいろいろな場所を案内しているという。

インタビューは快諾してもらえたが、せっかくなら実際に富士山を歩いた感想を聞きたいと思い、六合目や宝永山の散策を終えてから改めて会うことに。「じゃあ1時間後くらいに」と一旦別れたのだが、結果的にニモさんとジャマルくんが戻ってきたのは2時間半後。エジロさんは「私は疲れたから」と先に下りてきて車の中で仮眠していた。長年日本に住んでいながらも、仕事一筋で観光らしい観光はしたことがないというエジロさんらしい。



左から、案内役のエジロさん、母のニモさん、息子のジャマルくん

さすがに待ちくたびれてきた頃、興奮気味に戻ってきたニモさんとジャマルくんの第一声が、「雲がドラマチック!ものすごいスピードで流れて、視界が隠れたと思ったらまたすぐに晴れていくのが、まるで魔法みたい!」という感想だった。ジャマルくんが月のクレーターのようだと表現する宝永火口にも感動したらしく、周辺の新緑と赤茶色の岩とのコントラストが美しかったと、熱く語ってくれた。また、今二人が歩いてきた一帯がちょうど森林限界で、植物の姿や風景が大きく変わる境目であることを伝えると、興味深く聞いていた。雲の上の展望台で2時間半も待ち続けるのは楽ではなかったが、こんなにも喜んでもらえて、こちらまで嬉しくなった。

別れ際、「東京から日帰りで行けて、日本の伝統的な建築や美しい自然を見ることができると教えてほしい」という要望があった。本当は富士宮の浅間大社や白糸の滝を訪れてほしかったが、残念ながらすでに夕方、今日はもう東京に戻るとのことだったので、それならばと鎌倉を推薦した。日本のファッションやテクノロジーにも興味があるジャマルくんの希望で、渋谷のスクランブル交差点にも行きたいというので、カーナビへの登録を手伝ってから別れたのだが、後になって大事なことを伝え忘れたことに気づいた。サッカーワールドカップで日本代表の試合がある夜だけは、スクランブル交差点に車で行くのはおすすめできませんよ。



左) 宝永火口付近でのジャマルくん。五合目の売店で購入した富士山ニット帽がよく似合っていた。

右) 後日ニモさんからメールで届いた写真。「おすすめしてくれた鎌倉に行ってきました。なんて美しい場所なんでしょう!ありがとうございました」と嬉しいメッセージが添えられていた。

~テイル トウ テイル~

Tail to Tail

しっほで"つなぐ" コミュニケーション

犬種: ミックス

にしちくん

(男の子 14歳)

住んでいるところ: 富士市青島町

Radio-fでおなじみ “アニマルDr.ジャック”こと勝亦先生のワンポイントアドバイス

Q. 施設では良い子なのですが、自宅だと要求吠えが多いです。

A. 訓練を受けて、ふだんから従順な性格であるようですので、自宅に帰るとホッとすることもありません。トイレや寝起きの時に限って吠えるなど、要求吠えが特定の時の場合は、腹痛や関節痛などがあるかもしれません。もしかすると、お仕事中は痛みを我慢している可能性があります。遊んでほしい、何かを訴えているなどさまざまな原因が考えられますが、いずれにしても高齢の犬なので、かかりつけの動物病院で相談するといいいでしょう。

富士動物医療センター 富士市今泉 2302-3 TEL: 0545-57-0001 <http://www.famcjp.com>

名前の由来

「保護した日が2月27日だったので」

「自転車のカゴに乗って出かけるのがマイブームだよ!」

「この香りは母かな?」

うちの子だけ?と思うこと

「母が好きで、たまに大福も食べます」

もしも人間だったら?

「現在、セラビードッグとしてお手伝いに行っているの、介護関係の仕事に就くと思います」

一番魅力的なパーツは?

「目」

出会いのエピソード

「14年前、町内をウロウロしていた迷い犬でしたが、わが家の庭に入ってきたので一時的に保護しました。市役所や富士ニュースなどで飼い主を探しましたが見つからず、飼うことにしました」

にしちくんへ

「いつまでも元気にしちでいてね。ワンワンパトロールやセラビーでたくさんの人に元気を与えてあげてください」

「はいはい!!」

Next

しっほとしっほ

パトタッチ!!

次はどんなしっほかな?



焼肉 玉起園
YAKINIKU TAMAKIEN
焼肉 玉起園
富士市森島 102-2 TEL 0545-63-2316
昼 11:30 ~ 13:30 夜 17:00 ~ 22:15 (L.O.)
☎ 0120-8929-84 火曜定休(時々営業)
玉起園 検索 <http://www.tamakien.net/>



ご家庭・オフィスのゴミ回収や
不用品の処理は当社にお任せください！

◎見積無料 ◎迅速対応 ◎安心確実

1年365日 ~ 数カ月に1回程度の回収まで
お客様のご希望に合わせて対応いたします！
まずはお気軽にお問合せください。

(有)富士清掃センター

(有)富士清掃センター
富士市津田 189-1 TEL 0545-55-0174
富士市一般廃棄物処理業 第1-17号
富士市一般廃棄物処理業 富士市第34号
静岡県産業廃棄物処理業 第02201024394号



夏を呼ぶ美食
当店で、店主自ら、沼津魚市場で仕入れた鰻を使用しています。必要とあらば、休日でも市場へ足を運びますが、天候や入荷状況によっては、御用意が出来ないこともありま。本物の食材を求めるがゆえ、妥協はできません。

ふぐ料理(フルコース) 10,000円(税別)
鰻(はも)料理 7,000円(税別)
すっぽん料理 8,500円(税別)
会席料理 3,000円(税別) ~
会席風ランチ 1,500円(税別) ~
※コース料理中心のため、ご予約をお勧めいたします

住肴季凜

住肴季凜
富士市厚原 765-1 TEL 0545-72-4911
昼 11:30 ~ 13:30 (L.O.) 夜 17:30 ~ 21:30
月曜定休 駐車場あり 個室・テーブル席完備
かこうきりん 検索 <http://kakoh-kirin.jp/>



涼やかに、夏のフレンチ



桃を添えたブランマンジェ
ランチ 1,800円・3,000円・4,200円・6,000円
ディナー 平日限定レディースディナー 3,000円
ハーフコース 4,500円
フルコース 6,000円
シェフお任せフルコース 8,000円
スペシャルフルコース 10,000円
※ テーブル個室(12~16名様) 全席貸し切り(30~44名様)
※ ディナータイムはサービス料10%頂戴いたします

L'Equation cuisine française

レクアション
富士市津田町 101-1 TEL 0545-52-2525
11:30 ~ 13:30 (L.O.) 17:30 ~ 21:00 (L.O.)
月曜・第2火曜定休 駐車場あり
レクアション 検索 <http://www.lequation.jp/>



お盆に最適 ご仏壇用お供えアレンジ



特殊加工された“枯れないお花”プリザーブドフラワーは暑い夏でも水やり不要で、常にみずみずしい姿でお供えできます。当店はご予算・ご要望に合わせたオーダーメイドで、サイズも多彩な完全オリジナルデザインでお作りします。ご持参の花入れでのアレンジも可能。お線香の代わりにお盆の贈答用としてもお使いいただけます。

プリザーブドフラワー&アーティフィシャルフラワーのお店

Little Bridge

Little Bridge (リトルブリッジ)
富士市伝法 573-2 TEL 0545-67-2550
営業時間 9:30 ~ 18:30 駐車場あり
火曜・第2第4日曜定休(7/18休業) 不定休あり
富士市 リトルブリッジ 検索



やけどにも効くあせもの薬
かゆみ・あせも・水イボ・ニキビ・おむつかぶれ・やけどに「ホノザルベ」。棒がついているので、常に清潔につけられます。炎症を取る漢方薬配合なので、皮膚にやさしい塗り薬です。これからの皮膚トラブル対処法に加えてみてください。
爪水虫には「アンカピンミック」がおすすめです。

ご希望の方はご相談ください。来店が難しい方は、郵送いたしますのでお電話でご相談ください。また、漢方薬の相談も承っております。



ホノザルベ 30g 1,400円(税抜)

かみやー潤天堂

かみやー潤天堂(旧 薬局ファーマシーかみや)
富士市本町 16-6-2F TEL 0545-61-4000
受付 10:00 ~ 18:30 日曜・祝日定休
臨時休業あり 隣接駐車場あり
かみやー潤天堂 検索



あなたの知らないかりん糖に出会えます



多種多様なかりん糖を、ご予算やお好みのかりん糖を詰め合わせて、お中元や夏のギフトにご利用下さい。

隠れ河原の **かりん糖 和田屋**

かりん糖の和田屋
富士市中央町 2-3-20 TEL 0545-51-8810
営業時間 9:00 ~ 20:00
年中無休 駐車場あり
かりん糖の和田屋 検索 <http://www.karinto-wadaya.com/>



8月限定 しゃぶしゃぶ祭



黒毛和牛のしゃぶしゃぶ 4,000円 → 3,000円(税別)
(黒毛和牛サーロイン・お野菜・きしめん・デザート)
しゃぶ御膳 5,000円 → 4,000円(税別)
(小鉢・前菜付)
しゃぶコース 6,000円 → 5,000円(税別)
(小鉢・前菜・刺身付)

日本料理 **はせ川**

日本料理 はせ川
富士市吉原 3-3-14 TEL 0545-52-0343
11:30 ~ 13:30 (L.O.) 17:00 ~ 20:00 (L.O.)
日曜夜定休 駐車場あり
はせ川 検索 <http://www.fujihasegawa.com/>



夏休みは精香園こだわりの焼肉を！！



8/9(木) ~ 8/21(火) は休まず営業します。
各種コース等ございます。お気軽にお問い合わせ下さい。

和牛焼肉 **精香園** - 今泉店 -

精香園 - 今泉店 -
富士市今泉 2386-3 TEL 0545-52-3356
営業時間 11:00 ~ 23:00
水曜定休 駐車場あり



Event schedule

富士・富士宮 イベントスケジュール

ウェブサイトもご覧ください。facetofacefuji.com

こんどどこいく?

7/13(金)・14(土) フリーマーケット

中島産婦人科医院向かい(富士市永田町 1-171-1)
11:00 ~ 17:00 雨天順延 7/20・21

子供服や雑貨などを中心に、フリーマーケットを行います。いろいろな物を出品しますので、ご家族でお気軽にお出かけください。思わぬ逸品が見つかるかも?!

平林 0545-51-3910

7/14(土)ほか全3回 ※下記参照 大人のためのカンツォーネ講座

大村音楽教室(富士市松岡 1813-1) 15:30 ~ 16:30
日程:7/14・22・29 受講料:2,000円/回
5,000円/3回(1回のみでも受講可) 定員:5名
対象者:興味のある方どなたでも

初心者大歓迎!東京藝術大学音楽科卒業の若手演奏家が、発音・背景など丁寧に指導します。原語で歌ってみよう♪

大村音楽教室 090-1271-7057

7/15(日) アートクラフトマーケット

富士市交流プラザ 2F 多目的ホール 10:00 ~ 15:00

クラフト作家さんが手間と愛情を込めて手作りした、ガラス雑貨・アクセサリー・布小物・紙バンド小物・ハンドメイドジュエリー・羊毛フェルトなどの作品を多数出品します。ハンドメイド作品が当たる抽選会も行いますよ♪

富士市交流プラザ 0545-65-5523

7/18(水)ほか全3回 ※下記参照 名入れ将棋駒ストラップ作り

富士宮市富士根南公民館 19:00 ~ 21:00 日程:7/18・25・8/1(全3回) 受講料:1,200円 材料費:1,000円
持ち物:筆記用具・あれば印刀 講師:大澤建夫(富月)氏

名前や好きな言葉を将棋駒に彫り、オリジナルの根付ストラップを作ります。誰でも簡単に始められる駒作りを体験してみませんか。ふるってご参加ください。

富士根南公民館 0544-26-2211

7/26(木) 蚊取り線香づくり

富士宮市富士山環境交流プラザ 10:00 ~ 12:00
材料費:500円 定員:20名 対象:小学生以上
持ち物:蚊取り線香持ち帰り用の箱(20×30cm程度)
締切:~7/23 17:00(定員に達し次第受付終了)

天然素材を使った、環境にも優しくお子さんやペットにも安心の蚊取り線香を作ります。どんな形に作ってもOK!

富士山環境交流プラザ 水島 0544-59-0050

7/28(土) まちなか哲学カフェ 「なぜまちなかで哲学をするのか」

モカンボクラブ(富士市本町 16-1) 14:30 ~ 17:30
参加費:1,000円(コーヒー付き)

日常の中で、私たちは様々な問いにぶつかります。哲学カフェは、飲み物を片手に、参加者が問いを共有し、考え、深めてゆく営みです。共に哲学することを楽しみませんか。

モカンボクラブ 0545-61-9980

7/29(日)・8/5(日) アートクラフト&お話☆アートセラピー

田子浦まちづくりセンター 2F 集会室 13:45 ~ 16:15
参加費:1家族 500円(お菓子付き) 対象:4歳~小学生

英語絵本の読み聞かせの後、お話の世界をクラフトで表現します。作った作品は、お持ち帰りできます。初参加の方にはプレゼントがありますよ♪詳細はWebサイトにて。

ワンダーラビット・クラブ 0545-60-5088

7/31(火)・8/18(土) 夏休みの工作は、これで決まり! 木育教室

富士市交流プラザ 2F 会議室 15:00 ~ 16:00
参加費:1,000円 申込:~7/30

ミニロビ型の木製小物入れを作ってみよう!作り方は丁寧に指導しますので、ぜひチャレンジしてみてください♪作った作品は、もちろんお持ち帰りできるよ。

NPO法人 ドリームアカデミー 菊地 090-8471-0711

8/2(木)・8(水) こだまっこキッズ~水辺の楽校で川遊び~

沼久保水辺の楽校(富士宮市沼久保 125) 10:00 ~ 13:00
参加費:大人 1,500円・子ども 500円(3歳以下無料)
定員:15組 対象:4歳~小学生と保護者 ※両日同内容

カニ・エビ・カエル・トンボ…。川の浅瀬には、生き物たちがたくさん。生き物をとって、その場で図鑑で調べてみましょう。ジャンボシャボン玉にも挑戦します!

森のようちえんこだま 渡辺 090-8156-2926

8/5(日)・9(木)・11(土・祝) 親子でムシムシ調査隊 ~虫網作りと昆虫採集~

田貫湖ふれあい自然塾(富士宮市佐折 633-14) 13:00 ~ 15:30
参加費:親子2名 3,000円(1名追加 1,000円)
対象:小学生以上・親子 持ち物:雨具

チョウ・トンボにバッタ!自分だけの虫網を作って、虫探しへ出かけよう!(捕まえた虫のお持ち帰りはできません。)

田貫湖ふれあい自然塾 0544-54-5410

8/7(火) JAY-AKE-NOBU-K L'Atelier de Vivace LIVE

L'Atelier de Vivace ラトリエ ヴィヴァーチェ
(富士市青葉町 572) 18:30 開演
チャージ:6,000円(イタリアンbuffet代込み)

男性では珍しい4オクターブ声域で幅広いジャンルを歌いこなすシンガー Jay 氏・富士市出身の大阪明美氏・EXILE等とも共演のNOBU-K氏によるスペシャルライブ!

L' Atelier de Vivace 0545-65-7153

8/11(土・祝) Glück vol.5 ~音楽で皆様を幸せに~

富士市ロゼシアター 小ホール 13:30 開場 14:00 開演
入場料:大人 2,000円・高校生以下 1,000円

富士市出身のメソソプラノ川口真貴子・ヴァイオリン三雲はるな・ピアノ後藤碧生による、グリュック結成5周年記念特別プログラムです。

ロゼシアター 0545-60-2500

8/18(土) 「ビブリオバトル2018」出場者募集!

富士市立中央図書館 9:30 ~ 12:30
募集:発表者①小学4~6年生②中高生③一般
各5名(市内在住・在学・在勤) 申込:~7/31

発表者が5分でおすすめ本を紹介。その発表を聞いてディスカッションし、一番読みたくなった本「チャンプ本」を投票して決定します。投票者希望の方は、当日直接会場へ。

富士市立中央図書館 0545-51-4946

8/18(土) 能楽体験講座

富士宮市民文化会館 和室 ①14:00 ~ 16:00/②18:00 ~ 20:00
受講料:一般 1,000円・高校生以下 500円
定員:各20名 講師:田崎甫氏 申込:7/14 ~ 8/15

能の見かたから面装束・マナーまで!謡曲・仕舞を学ぶワークショップです。あわせて、美しい日本語と良い姿勢も身につけましょう。お気軽にご参加ください。

富士宮市民文化会館 0544-23-1237

BEER GARDEN

ビアガーデン大好評営業中!

生ビールの美味しい季節です!
さあ、気の合う仲間とカンパ〜イ!!

~8月31日(金)まで
営業時間/17:30~21:00

飲み放題付 120分
セルフレードリンク

お1人様(税込) **¥5,000**

飲み放題メニュー

- 生ビール ● ビアカクテル ● ノンアルコールビール ● 焼酎 ● ウイスキー ● ワイン
- 果実酒 ● カクテル ● ソフトドリンク

料理メニュー

- 冷菜4種 ● 温菜3種 ● 魚介と季節野菜のスープカレー ● フォカッチャ ● ドルチェ

※写真のお料理は4名様までです。

ご予約優先 TEL.0545-51-7555

〒417-0056 静岡県富士市日乃出町38番地 www.suzuwa.co.jp

ザ・グランドバイキング

7/28(土)・29(日)・30(月)の3日間

90分

シェフ特製料理&デザート食べ放題(フリーソフトドリンク付き)

フレンチ、和食、中華、バラエティー豊かな料理が入れ替わりで登場!

注目料理

- ローストポーク
- ローストビーフ

シェフがその場でカットし盛りつけます。

デザートも充実

● 11:00~14:30(入店13:30まで)

大人 3,300円(予約3,000円)(税-サ込)
小学生 1,500円(予約1,200円)(税-サ込)

● 17:30~21:00(入店20:00まで)

大人 3,800円(予約3,500円)(税-サ込)
小学生 1,800円(予約1,500円)(税-サ込)

● 幼児 600円(予約500円)(税-サ込)
シニア(65歳以上)割引-300円

Hotel Grand Fuji

ホテルグランド富士

日本ホテル協会会員175

〒416-0913 富士市平塚本町8-1 TEL.0545-61-0360(代)

ホテルグランド富士 公式 検索

http://www.grandfuji.co.jp

ご予約・お問い合わせ ☎0120-561-063

7/14 (土) **要申込**
 東京シティ・フィルのドラゴンクエストinロゼシアター
すぎやまこういち
交響組曲『ドラゴンクエストV』天空の花嫁
 富士市ロゼシアター 大ホール 17:00 開場 18:00 開演
 入場料 : S席 5,000円・A席 4,000円・学生^{25歳以下} 2,000円
 指揮・お話、井田勝大氏。管弦楽、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団によるすぎやまこういちワールドです。
 ロゼシアター 0545-60-2500

7/15 (日) **要申込**
畑の食卓「トマト×小麦で絶品パスタ」
 ホールアース自然学校(富士宮市下柚野 165) 9:30 ~ 14:00 参加費 : 中学生以上 3,500円・小学生 2,500円
 定員 : 20名 対象 : 小学生以上 申込 : Web サイトにて
 農場産の旬のトマトをみんなで収穫し、トマトソースパスタを作ります♪もちろん、パスタも手作りしますよ! どこよりも美味しくなるよう、手作りパスタを楽しみましょう。
 ホールアース自然学校 栗田 0544-66-0152

7/26 (木) ~ 29 (日) **要申込**
お供えアレンジ体験教室
 Little Bridge リトルブリッジ(富士市伝法 573-2)
 ①10:30 ~ 12:00 / ②13:30 ~ 15:00 参加費 : 2,800円
 定員 : 先着 8名
 枯れることなく水やり不要のプリザーブドフラワーで、ご仏壇やお供え用のアレンジを作ります。色鮮やかなアレンジを飾って、お盆を迎えませんか。詳細は Web サイトにて。
 Little Bridge 0545-67-2550

7/27 (金)・28 (土) **要申込**
ファミリーめっせ 2018
前日・当日ボランティアスタッフ募集!
 富士宮市民文化会館 ①前日スタッフ : 7/27 午後
 ②当日スタッフ : 7/28 全日 or 午前のみ or 午後のみ
 申込・詳細 : ファミリーめっせ特設 Web サイトにて
 子連れでも大丈夫! 子育て中のパパママはもちろん、学生さん・おじいちゃん・おばあちゃん、どなたでも大歓迎!
 NPO法人 母力向上委員会 0544-78-0741

8/1 (水) ~ 15 (水)
肌ざわりがよくて、デザインもよくて、そんな洋服展
 芸術空間あおき(富士宮市青木平 243) 10:00 ~ 17:30
 出展 : 宜野座順子氏 会期中無休
 肌に馴染む柔らかい素材で、表情の違う服達を手作りで仕立てています。服達、日常の中で笑顔が生まれるきっかけになるよう思いを込めて服創りを楽しんでいます。
 芸術空間あおき 0544-23-7735

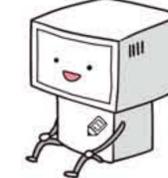
注目 イベント **特別イベント**
集まれ! 恐竜大好き少年少女!!!
『大きなたまご』から始める 最新恐竜学
 日本恐竜学の第一人者 真鍋博士が、『大きなたまご』(岩波少年文庫 226)のあらすじ紹介や、最新の恐竜学のお話をします。鉛筆でこすって骨の絵を浮き出させる「恐竜フロタージュ」で、簡単な恐竜クラフトも作るよ!
 講演者 : 真鍋 真 博士
 (国立科学博物館 分子生物多様性研究資料センター・センター長)
 ① 8月24日(金) 13:30 ~ 15:30
 ② 8月25日(土) 10:00 ~ 12:00
 奇石博物館 研究学習棟 2F 教室 (富士宮市山宮 3670)
 定員 : 各 25名
 対象 : 小学生
 【お問い合わせ】
 奇石博物館 TEL:0544-58-3830


8/11 (土・祝)
三日市マルシェ
 富知六所浅間神社(三日市浅間神社・富士市浅間本町 5-1)
 13:00 ~ 18:00
 新鮮野菜・ベーカリー・豆腐がんも・カフェ・かき氷・地元グルメ多数・ワークショップなどの店舗が出店! 午後からなので、のんびりと緑日の雰囲気をお楽しみください!
 NPO法人 フジスタイル 島田 090-1777-1346

イベント情報募集中!
 次号発行日 8/12 (日) 以降に富士・富士宮で開催するイベント情報を募集中です。掲載依頼・お問い合わせ先は紙面最終ページをご覧ください。折り返し編集部より連絡いたします。
 ※無料掲載・内容のチェックがあります。

毎週月~金曜日 **要申込**
保護者のための就活サポート
 若者のためのキャリアデザイン支援室 f きやる
 9:00 ~ 16:00 (富士市フィナンセ東館 1F)
 お子様の就活で悩んでいる親御さんに、お子様の就活への向き合い方・サポートの仕方などをアドバイスします。お気軽に、お問い合わせ・ご相談ください。
 f きやる 0545-32-6958

地元の事情通ロボット
AI搭載 ジモロボくん



新聞配達員たちが集めてきた街のビッグデータを最先端の AI で分析するロボット・ジモロボくんが、地元のホットな話題を自動生成してくれるよ。でもときどき計算をまちがうので、出てきた話題はあくまでうわさ話くらいに考えてほしいよ。

ふじ市のテーマソングを歌った結花乃さんの新曲が、8月と9月にNHKの『みんなのうた』に登場するらしいよ。ふじまつりに着想を得てつくった歌らしいよ。



7月10日にふじのみやでふじ山が開くらしいよ。どんなふうにか開くのかな?



ふじに住んでてチェコの生まれでコントラバス弾きのジリさんが、こないだロゼでジャズライブをプロデュースしたらしいよ。聴きに行った人はみんな感動して帰ってきたよ。



7月30日はふじ市の市長さんの誕生日らしいよ。おいくなるのかのデータはないよ。



twitter **つい撮ったー。**

日常の中で見つけた瞬間、つい撮ってしまいたくなる、あんなモノやこんなモノ、ありまよね? ひとりでニヤリと楽しむだけじゃもったいない! 紙面上で共有しちゃいましょう!



📍: 富士市大淵
 👤: すーみん さん
 箱買いしたトマトの中に隠れていた「ハートマト」を5歳の娘が発見☆しばらく食べずに飾っていました。娘は「お尻にも見えるね」と言っていました。だとするとヘタの位置がちょっと…。
 ハート型のトマトで「ハートマト」♪想像力豊かな娘さんですね! ぶりぶりのお尻にも見えますが、たしかにヘタの位置が気になります(笑) (編集部)



📍: 富士市松岡
 👤: きびだんご さん
 とあるお店の駐車場に、なんと同じ車種、同じ色の車が3台も! しばらく「張り込み」しましたが同じ会社の営業車などではありませんでしたよ~!
 手前に見えるダッシュボードが「張り込み」感満載です(笑) 同じ車を見つけて嬉しくなって隣に停めたのかもしれない(笑) (編集部)

あなたの1枚募集中!
 「奇跡の瞬間」「クスッと笑えるモノ」「癒される表情」etc...あなたが身近で発見したネタを写真に撮って編集部まで! お住まい(町名)・お名前(ニックネーム可)・写真の説明文(40~60文字程度)を添えて、メールでお送りください。お送り先は紙面最終ページをご覧ください。

採用された方に粗品を進呈☆
 粗品発送先確認のため、投稿が採用された方には編集部よりご連絡いたします。メール受信設定などによりメールが届かない可能性がありますので、掲載日の発行日より2週間以上経過した場合は、お手数ですが編集部までご連絡ください。



「新聞やニュースを読んだ感想・意見」や「富士・富士宮地域で暮らしているなかでの困りごとや提案」などについて、街の声を募って伝えるこのコーナー。“Piece by Piece (ちよつとずつ、一歩ずつ)」、同じ街に住む私たちのさまざまな『声』をいっしょに「見える化」していきましょう。



ふじのプーさん

富士市民歴 43年 / 主婦 / 女性

5/13 発行「Piece by Piece」の投稿のRanさんの意見に大賛成です。東名富士IC付近を通るたびに『富士市の玄関』なのに、手入れが行き届いていないないつも感じます。NEXCO中日本の管轄なのか静岡県の管轄なのかよくわかりませんが、年2～3回の整備では足りないです。また、せっかく世界遺産の富士山を抱いているながらアピール度も足りないと思います。ICを出たら、ワクワクするような企画が欲しいですね。



うっちゃんさん

富士市民歴 58年 / 主婦 / 女性

ゴミ捨ての途中に自転車に乗った男子高校生が「おはようございます」と声をかけてくれたり、下校途中の小学生が「こんにちは」と元気な声で挨拶がある中、最近とても不快に感じられた事がありました。朝、子供を送り出すために二人のお母さんが歩道にいたのですが、挨拶をしても少し頭をさげる方が一人いましたが声も聞こえず、二人ともサーと自宅？方向へ去って行きました。何とも朝から嫌な感じでした。子供さんの中にも挨拶ができない子(恥ずかしい?)もいますが、保護者がそのような態度や行動をとっているのかも・・・と思ってしまう。地域の中で穏やかに安心して過ごす為にも心地よい挨拶は大切だと感じました。挨拶をしてニコッと返答してくれたら、誰だって嬉しいですよ。



匿名さん

女性

空き家対策にのりだしている富士市ですが、その割には新築(建売)住宅があちらこちらで建設されています。マンション等、建設業界の事情もあると思いますが、空き家をもっと有効的に活用したりリフォームに取り組んで欲しいと思います。新築建売でいつまでも売れていない家を見ると、またこれも空き家だらうなと思う日々です。



匿名さん

富士市民歴 60年(74歳) / 女性

一人暮らしの高齢者が動物と暮らしたくても、飼えなくなった時のことを思うと不安がある。NPOであずかってくれるところもありますが、富士市にはないです。



のど自慢大好き人間さん

富士市民歴 45年(64歳) / 会社員 / 男性

富士市制50周年記念企画として、ロゼシアターにNHKのど自慢(H29年3月19日)来たる!! NHKのど自慢の予選に出場した一人として、のど自慢の裏話を紹介させていただきます。まず第1の選出ですが、往復はがきに出場曲目と選出理由を書いて出します。出場希望者は1120組の応募があり、その中から250組が前日の土曜(11時45分～18時)に予選出場ができます。当日の本番には、さらにその中から20組だけがテレビ出演できます。予選会場には生バンドとテレビカメラも入り、本番と同じ設定で行われます。「ありがとうございました」で歌は終了して、最後に小田切千アナウンサーのインタビューを受けて終了です。私は残念ながら本番には出場できませんでしたが、生バンドの迫力、出場者の活気、観覧者の応援、人生のエネルギーをいただいたような気がします。ぜひ次回、皆さんも参加してみてください。



これでいいのか富士市さん

富士市民歴 60年(60歳) / 自営業 / 男性

毎回、フェイストゥフェイスを楽しみにして読んでいます。私も鍼灸師で、他の仕事を専門的に活動している個人の方に興味深いです。でも今まで読んできましたが、普段の生活から少し遠い人達ばかりのようです。このような活動をしている人もいるんだな・・・と思うこともいいことなのですが、もっと身近な生活での人達にもスポットをあて、今を語ってもらえることの方が、読者にとっては興味深いのではないのでしょうか。だって普段、外に向かって発信する機会はほとんど「ない」わけす

から。それと昔に比べ小さなお店がなくなっています。今は地域にとってこのようなお店は、地域の役割を担えると思います。このような今の状態からも、普通の身近な方の想いを知りたいです。

* * *

さて、「Piece by Piece」をスタートしてから来月号でちょうど1年。そこで一旦、これまでの総括をしてから、企画のリニューアルを行う予定です。応募は引き続き受け付けますので、どしどしご応募ください。

このコーナーは、あくまで中立の立場から「いろんな人のいろんな目線」をお伝えするのが目的です。特定の政治的主張を意図したり、当紙としての信条や考え方を代弁するものではありません。いただいた『声』は、なるべく原文のまま載せていますが、文意が変わらないよう留意しながら校正や編集、要約をしているものも一部にあります。事実誤認には注意していますが、事実関係が確認できない(または判断しづらい)情報もあります。これについては「個人の主観として感じたことも、課題発見のための大事な情報である」という考え方のもと、ひとつの所見としてそのまま掲載しています。



あなたの『声』募集中。

ご近所での少し気になる問題から国際情勢まで、自由なテーマであなたの『声』を投稿してください。採用された『声』は紙面などで紹介させていただきます。

あなたの「富士市民or富士宮市民歴(居住年数)・職業・ペンネームを記入の上、郵便・FAX・Eメール・ウェブサイト応募フォームのいずれかよりご応募ください。

- 〒417-0049 富士市緑町1-28 フェイストゥフェイス スタジオ ピース・バイ・ピース係
- FAX : 0545-52-9757
- Eメール : koe@ftof-s.com
- ウェブサイト応募フォームQR →



読者プレゼント

A ペーカリーカフェ シェノン 食パン



キメ細かく耳までやわらかい食パン
1本(3斤分) 5名様

【ペーカリーカフェ シェノン】富士市川成島 48-1

B 奇石博物館 入館ご招待券



不思議がいっぱい「石の世界」へ
ペア 5組様

【奇石博物館】富士宮市山宮3670

応募方法

下記の内容をご記入の上、ハガキまたはメールにてご応募ください。(宛先は欄外参照)

- ①希望賞品名
- ②氏名
- ③年齢
- ④〒住所
- ⑤電話番号
- ⑥「Face to Face」の入手先
- ⑦「Face to Face」へ一言(今月号の感想、面白かった記事、紙面全般へのご意見・ご要望、今後取材して欲しい人など)
- ⑧プレゼント提供先に対する感想・イメージ・要望など



締切り 7月23日(月) 必着

いただいた感想等は、公式ウェブサイトにて匿名で紹介させていただく場合があります。

当選者の発表は賞品もしくは引換券の発送をもって代えさせていただきます。引換券から各賞品への交換は店頭にてご当選者様ご自身で行なっていただきますので、ご了承ください。



イベント情報や広告掲載のご依頼、各コーナーへの投稿、ご応募、お問い合わせ先

- ハガキ : 〒417-0049 富士市緑町1-28 フェイストゥフェイス スタジオ
- メール : facetoface@shinbundo.com
- TEL : 0545-55-0033
- FAX : 0545-52-9757

『Face to Face』のウェブサイトでもバックナンバーをご覧いただけます。
<http://www.facetofacefuji.com>



次号 (Vol.141) 発行日は8/12(日)です